



社会の時間

大人になってどんなこと？



2022年4月1日から、
成年年齢は18歳になります。

せいねん【成年】物の考え方や
からだに十分に発達し、一人前
の社会人としての能力が備わる
ものと認められる年齢

—新明解国語辞典第八版より



2022年4月1日以降、
18歳でできることと、
20歳までできないことは
それぞれ何でしょう。
下のAからFまでを
分けてみてね！



- A. 携帯電話を購入する
- B. お酒を飲む
- C. アパートを借りる
- D. 自動車を購入する
- E. 10年有効のパスポートを取る
- F. タバコを吸う



参考：法務省 「民法の一部を改正する法律について」パンフレット <https://www.moj.go.jp/content/001300586.pdf>

『新明解国語辞典 第八版 青版』三省堂

Next Generation は青少年（YY）コーナーの情報紙です。

☆ CONTENTS ☆

社会の時間 / 特集 ささるな、って本 / 新着図書案内

刺さるな、って本 出会えるといいね

★ほんとうの名前戦記

『#マイネーム ハッシュタグ・マイネーム』
黒川裕子/著 さ・えら書房 [913.6カ]

「それは火種 ガラス瓶の底 燃えあがるときを待つ
それはただの名前」本の中に出てくるこの詩、ちょっと心にヒリつく。親の離婚によって名前が変わった明音は、自由な名を名乗れるブックカフェ「てふてふ」と、【自分の名前がきらいなやつ集まれ】#myname #マイネームというT Rに出入りする。そこでは、呼ばれたい名前を書いた学校名札をつける仲間と集う。そして名乗る名は、『星の王子さま』にちなんで〈星の名前〉と決定された。早速学校には、「ニンジャ 99」「イエス・バリアフリー」「イミなし子」「SGM」「イ・チェヨン」色んな星の名前現象が起こる。名前とは、呪縛？ラベル？自分の成分の一つ？徹底的に名前を分解し、突き詰めていく中学生の力いっぱい「マイ・ネーム・イズ？」を聞いてほしい。



★色ってこんなにたくさんあるんだ！

『美しい日本の伝統色』

森村宗冬/著

山川出版社[757]

国語便覧の、重ねの色目や伝統の色のページが好き、って人はいない？平安の王朝人から江戸っ子、明治の人まで、昔の人たちが感じた季節のうつろいが映しこまれた色。この本ではそんな色の数々が、名前の由来や特徴、文学作品（源氏物語や枕草子、古今和歌集など）との関わりなどを挙げて説明されています。昔は、色によって使っていた身分・時期・年齢などが決まっていたそう。誰がどの色を好きと言ってもいい今の時代からすると驚きだよ。赤、黄、緑、青、紫、黒、白…と、色ごとに違いが比較しやすい形で載っているので、気になる色を探してみてください！

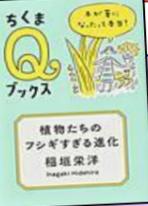
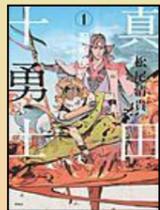


★何のために戦い、何のために生きるのか？

『真田十勇士 1 忍術使い』

松尾清貴/著 理論社 [913.6マツ1]

真田十勇士とは、戦国武将・真田幸村(真田信繁)に仕えたとされる家臣、猿飛佐助、霧隠才蔵、三好清海入道、三好伊左入道、穴山小助、由利鎌之助、寛十蔵、海野六郎、根津甚八、望月六郎の10人のこと。本作はシリーズの1巻で、10人の中で屈指の忍術使いとされる猿飛佐助と霧隠才蔵、後に彼らの主人となる真田幸村から物語は始まります。村が賊に襲われ、浅間山が噴火した夜、少年佐助は見覚えのない老人に命を救われて、山奥の小屋へと連れ去られます。でも、待ち受けていたのは過酷な運命。佐助はどうやって立ち向かうのか？どのように忍術を習得するのか？十勇士の出会いとは？気になることが多すぎて、ページをめくる手が止まりません。有名な武将や戦いの名前が出てくるから歴史の流れも追うことができるよ。真田家の戦いを見届けたいですね。



★必要のない個性はない！

『植物たちのフシギすぎる進化』

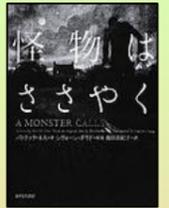
稲垣栄洋/著 筑摩書房 [471]

とにかくスピード重視で進化したために、形成層がなく雑でバラバラな維管束の単子葉類。自分にとって都合のいい虫だけに蜜を吸ってもらう(そして受粉を手伝わせる!)ために、様々な難関を用意して待ち受ける花。どうしても食べられたくないイネ科の植物と、どうしても食べたい草食動物の壮絶なバトルによる進化の歴史…なんだか、人間味があって愛着がわいてこない？お手軽なボリュームと、わかりやすい語り口で、あっという間に読めちゃいます。どんな生き物も理由があって今の形になっている。私たち一人ひとりに違う個性があるのも、必要だからなんだよって…ずきゅんとささりました～！



★ハッピーエンドとはかぎらないー

『怪物はささやく』 ショーン・ダウド/原案 パトリック・ヌ/著 池田真紀子/訳
あすなろ書房 [933 祝]



真夜中を少し過ぎたころ、イチイの木の怪物がコナーのもとへやってくる。そして、怪物が3つの物語を語った後、次はコナーが真実の物語を語ることになるよと告げる。

怪物はなぜコナーのもとへ来るのか。奇妙な物語は何を伝えようとしているのか。コナーが怪物よりもっと恐れていることはなんなのか。最後にコナーが語る真実とは…。謎に包まれたストーリーに加え、全編にわたって描かれている黒い影のような挿絵が、読み手の不安をかきたてます。コナーを取り巻く現実と、心からの叫びが胸に突き刺さります。しかし読み終わった後、恐怖や悲しみ以外のものが胸に残っているはずですよ。



★「ブルー」が「グリーン」に変わってきているみたいだよ。

『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』 ブレイディみかこ/著 新潮社 [376.3]

人種も家庭環境も多種多様な「元・底辺中学校」とされる、英国の学校に通う「ぼく」の日常を「母ちゃん」が綴りました。差別にも格差にも衝突しながら、ただでは転ばない、しなやかでしたたかな友達との出会い。「ぼく」は、イヤな現状を受けとめ、着実に理解して、改善させていくのです。こんな見事な対応力を、ティーンのみんなどは持っているんだね。クールです！

この本、けっこう流行って、図書館でも随分と借りられました。大人にヒットした本を、ティーンエイジャーがチェックしておくのも、よいではありませんか？大人って、何してんの？大人って、何考えてんの？そんなふとした好奇心から、手に取ってみてね。YYコーナーには、文庫版があります。



としょかん★なび

season2・その6 「参考図書」のこと

令和2年より「としょかん★なび」は「シーズン2」へ！よろしく！

「参考図書」のシールが貼ってある本も、1日貸出ができるよ。

＜参考図書って＞

辞書や事典、図鑑などに「参考」という丸いシールが貼ってあります。図書館にいつもあって、調べたい人がいつでも使えるようにする為です。

＜でも借りていいの？＞

そう！上尾市図書館では、1日(翌開館日まで)なら貸出できるよ。やっぱり1日だけでも家でじっくり調べたい、きれいな図鑑をじっくり見たいって思う人もいるでしょう？だから、こんなサービスやっています(^_^)

＜1日+α＞

翌開館日までの貸出なので、月曜休館日を挟む場合はプラス1日になるよ。そんなことも計算しながら、「上手に、大切に、遅れないように」使ってくれたらうれしいな！図書館の本は、みんなに使ってもらうためにあるからね。たくさん調べて知識を増やして、興味をひろげてね。未来あるみんなの役に立てるといいなあ！



このコーナーでは図書館の使い方などをナビゲートするよ。

ちょっとしたコツをつかむと便利だよ!(^^)

スクールライフのツボ！

学校生活にスグ役立つ本を紹介するよ(*^_^*)

今回のテーマは「自主学习」と「防犯」だ！



『ぼくの「自学ノート」』梅田明日佳/著 小学館 [379.7]



「自主学习」の思い出、あるよね？今も現役で書いている！という人も、中学生はレポートとしてまとめる形で取り組む人も色々でしょう。この本は、自学ノート作りを楽しんだ梅田君の記録です。小学校時代のノートと先生の返事は微笑ましくも鋭いよ。取り上げている新聞ネタも、身近だからみんなでトークできそう。それにさ、人の手書きノートをじっくり見せてもらうって、なんか楽しくない？



『中高生からの防犯一活かそうコミュカ！』

武田信彦/著 ぺりかん社 [368.6]



自分の安全や、心や体、命を守るために欠かせないのは「コミュニケーション力」だそう。「言わなくても伝わるよね？」と伝えることを省略していると、どうなるか？うまく言おうと飾らなくてもいい。「お互いの違いを受け止め、正しく解釈し、調整できる力」が、トラブルを防ぐのに効果的！著者の武田さんは、学校でワークショップをやりながら、生徒の同調を求め合う雰囲気、どうも気になるとか。それは違う考え方を攻撃する動きに発展しかねないから。今、10代のみんなどはどう思う？





新着案内



『マイブラザー』
teens' best selections 58
草野 たき／著
ポプラ社 913.6 冊



『むかしむかしあるところに、
やっぱり死体がありました。』
青柳 碧人／著
双葉社 913.6 冊



『しれっと
逃げ出すための本。』
ヨシダ ナギ／著
PHP 研究所 159 冊



『なぜ私たちは
理系を選んだのか』
榎 太一／著
岩波書店 407



『花言葉
ちいさな手のひら事典』
ナタリー・シャイン／著
グラフィック社 627



『図解でわかる
14歳からの宇宙活動計画』
インフォビジュアル研究所
／著 太田出版 538



『きみとホームで
待ち合わせ』
神戸 遥真／著
講談社 913.6 冊



『カキナーレ
若者の本音ノートを読む』
深谷 純一／編著
東方出版 816

まだまだ
ほかにも!

『恐竜学者は止まらない! 読み解け、卵化石ミステリー』 田中 康平／著 創元社 457
『きらきら鉱物菓子の作り方』 ハラペコラボ／著 KADOKAWA 596.6
『るるぶ いろはに千鳥 公式ガイドブックいろはに聖地巡礼埼玉観光はこれでええ』
JTB パブリッシング 291.3
『あたらしいお金の教科書 ありがとうをはこぶお金、やさしさがめぐる社会』
新井 和宏／著 山川出版社 337
『Fができない』 升井 純子／作 文研出版 913.6 マス

☆ ここで紹介した図書は、YYコーナーの新着本の一部です。
図書館で皆さんのところを満たしてくれる一冊を、じっくりさがしてみね。

★表紙『社会の時間』の答え

<クイズの答え> 18歳からOK! ⇒A、C、D、E 20歳まで禁止! ⇒B、F

